

南島原市ニュース

令和3年6月17日

タイトル

南島原市議会定例会開会
市長が開会あいさつを行いました

令和3年第2回南島原市議会定例会が開会し、市長が開会あいさつを行いました。

開会あいさつの原稿を提供いたします。

| | | | |
|------------|--------------|--------|------------------------------------|
| 担当部署 | 総務部 総務秘書課 | 担当者 | 小玉 博邦 |
| 直通 | 0957-73-6621 | E mail | gyousei@city.minamishimabara.lg.jp |
| 詳しくは ☎ | | 検索ワード | |
| 担当者 連絡先 | | | |

令和3年第2回南島原市議会定例会市長開会あいさつ

おはようございます。本日ここに、令和3年第2回南島原市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにはご健勝にて出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、ただ今、全国市議会議長会 表彰の伝達を受けられました、
よしだ こういちろう
吉田幸一郎議員に、心から受賞をお祝い申し上げます。今後とも市政振興のため、ますますご尽力賜りますようお願い申し上げます。

それでは、開会に当たり、前定例会以降、今日までの市政の重要事項についてご報告を申し上げるとともに、当面する諸課題について所信を申し述べたいと存じます。

【新型コロナウイルス感染症について】

新型コロナウイルス感染症につきましては、感染者が連休明けから長崎市を中心に県内で多発し、県は感染段階ステージを5に引き上げておりましたが、5月28日に医療危機事態宣言を解除、29日に長崎市を除く県下全域のステージを3に引き下げ、6月7日をもって長崎市に発出されていた県独自の緊急事態宣言も解除されたところでございます。

本市では、5月7日以降、新たな感染も確認されておらず、市民の皆さまの感染防止へのご協力に深く感謝申し上げます。

県内の感染者のうち、5月末日までの1週間のスクリーニング検査では100パーセントが変異株疑いとなっており、感染の再拡大が危惧されていることなどから、市といたしましては、より一層の感染症対策に努めていく所存でございます。

【新型コロナウイルスワクチン接種について】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に大きな期待が寄せられるワクチン接種につきまして、本市では65歳以上を対象にした予約受付を、集団接種は4月30日から、個別接種は5月17日から実施いたしました。

この予約につきましては、コールセンターへ電話がつながりにくくなっていたことのほか、支所に開設した窓口においても一部混乱を来すなど、市民の皆さまには大変ご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

ワクチンの接種は、南高医師会のご協力をいただき、集団接種は5月18日から市内4箇所の会場で、また、個別接種は6月1日から市内の各医療機関で、順調に接種が行われております。現在の接種者数は9,559人で、そのうち高齢者は8,028人、接種率

45. 71パーセントでございます。7月末には65歳以上の高齢者の方の接種が終了する見込みであります。

今後、64歳以下の市民の皆さまのワクチン接種は、基礎疾患がある方などを優先的にご案内した後に、一般の方へのご案内を行い、7月から順次接種を開始し9月末までには終了する予定です。

今後も引き続き、しっかりと情報提供しながら、ワクチン接種を実施してまいります。

【低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の支給について】

次に、5月10日から、国の施策としてひとり親世帯を対象に「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金」の支給を開始しております。

これは、新型コロナウイルスの影響が長期化するなか、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、子育てをしている世帯の経済的負担を軽減し支援するため、児童一人当たり5万円を支給するものです。

現在までに、ひとり親世帯の521名の児童に対し、支給しております。

今後、支給対象が、ひとり親世帯以外の低所得の世帯まで拡大されますので、この給付金の支給について、本定例会に係る予算を提出しております。

【事業継続支援給付金について】

また、令和3年1月6日から2月7日まで、長崎県下に特別警戒警報が発令されたことに伴い、事業活動に大きな影響を受けている事業者に対し、事業継続支援給付金を支給し、事業者の支援を行っているところであります。

この事業継続支援給付金は、今年の1月又は2月の売上高が、前年又は前々年の同月と比較して、20パーセント以上減少している場合に支給するもので、現在までに、336件の申請があり、5,290万円を給付しているところです。なお、申請期限は7月30日までとしております。

【ふるさと支え愛プロジェクトについて】

次に、新型コロナウイルス感染症の影響により、不安を抱えながら生活している本市出身の学生を支援するため、本市の特産品の詰め合わせと応援メッセージを届ける、ふるさと支え愛プロジェクト

を本年も引き続き実施しています。4月から申込みを受け付け、随時発送を行っており、これまでに510人の方にお送りしております。受け取った学生の皆さんからお礼や感謝のメールもいただいているところです。

6月いっぱい申込みを受け付けておりますので、まだ手続きをされていない方は、早目に申し込んでいただきますようお願いいたします。

【新たな有家小学校の開校について】

次に、去る4月6日に、新たに誕生した「有家小学校」の開校式を挙行いたしました。

当日は、真新しい「校旗」とともに、新たな「校歌」も披露され、新しい仲間と、明るく、爽やかに歌う子どもたちの姿に感動をいたしましたところでございます。

「有家小学校」が、活気に満ち、魅力ある学校として、また、地域の皆さまにもますます親しまれる学校となるよう、引き続き取り組んでまいります。

【東京2020オリンピック聖火リレーについて】

次に、東京2020オリンピック 聖火リレー でございますが、長崎県におきましては、5月7日に、南島原市をスタートし、2日間の日程で、県内16市町へと引き継がれました。

本市では、出発式の後、“宮川 源太”さんをはじめ、9人の聖火ランナーの皆さんが、元気に駆け抜け、人々に大きな感動を起こしました。

聖火をご覧になられた市民の皆さんにとっても、夢や希望を持てる契機となったものと思っております。

このたびの「聖火リレー」の実施に当たりましては、スポーツ推進委員、スポーツ協会会員、交通指導員の方々など、多くの皆さま方にご支援をいただくとともに、市民の皆さまにも平日の通勤時間帯の交通規制にご協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

【「南島原世界遺産物語」について】

次に、南島原市世界遺産市民協働会議におきまして、「原城跡」を中心とした本市の歴史を広く伝え、また、世界遺産に関する地域

【南島原土地改良区合併予備契約書調印式について】

次に、4月12日に、南島原市内16土地改良区の合併に向けた、南島原土地改良区合併予備契約書調印式がありエコレジヨホールで執り行われました。

合併後は、地区面積、組合員数とも 県内最大の土地改良区が、この南島原市に誕生することになり、本市の農業振興発展に寄与することを、大いに期待をしているところであります。

今後、8月に各改良区の総代会、総会の議決を経て、9月に合併認可申請を行い、令和4年2月の合併認可の予定でございます。

【第14回島原雲仙農協肉牛枝肉共励会について】

次に、第14回島原雲仙農協肉牛枝肉共励会が4月15日に開催されました。

その中で、有家町の高田紳次^{しんじ}さんが飼育されている肉牛の枝肉が最高賞の金賞を受賞されました。

金賞受賞は南島原市となって初めてのことです。

受賞されました高田^{しんじ}紳次さんに心からお喜び申し上げますとともに、益々のご活躍をお祈りします。

【危険箇所巡視、合同防災訓練及び防災室整備について】

次に、今年は、例年より早い梅雨入りとなり、土砂災害、風水害による被害が心配される時期となりましたが、梅雨入り前の5月14日、南島原警察署、南島原消防署と危険箇所巡視を合同で行いました。

昨年7月の長雨による被災現場の復旧状況や、台風9号の際に被災した、衛生センターに隣接する護岸などを巡視したところでございます。

また、5月30日に島原市と本市で初めてとなる合同防災訓練を実施いたしました。地震発生に伴う雲仙・普賢岳の溶岩ドーム崩落を想定し、島原市安中地区と本市深江地区を対象として、両市の災害対策本部間の被害情報の共有や連携行動の確認を行いました。なお、本市では、新型コロナウイルス感染防止のため、地域住民の参加を見送ったところでございます。

近年、局地的な大雨が続くこともあり、全国各地で災害が発生しておりますが、先月、本市の防災機能の強化を目的として、西有家

庁舎3階に災害情報等システムを備えた防災室を整備いたしました。

平常時においては、気象情報の収集や支所間を結んだテレビ会議などで利用し、災害時には、防災室内に市災害対策本部を設置し、災害現場の状況把握並びに関係機関との情報共有を図りながら、市民の皆さまの安全・安心に努めてまいります。

【南島原市ブランディングムービーについて】

次に、本市の魅力的な観光資源や特産品等を情報発信し、知名度向上を目指すため、全国的に人気のある、女優の満島ひかりさんを主演に制作した「南島原市ブランディングムービー」が、このたび「第10回 観光映像大賞(観光庁長官賞)」を受賞いたしました。

この賞は、アカデミー賞公認 国際短編映画祭の組織が全国で制作された観光プロモーション映像・映画・ビデオなどのうち、観光や地域振興という観点で独創性や話題性のある作品に対し表彰するもので、本市は2018年にも大賞をいただいております、今回は2度目の快挙となりました。

今回受賞しました動画は、本年2月15日からインターネットの動画配信サイト、ユーチューブ Y o u T u b e で公開したところ、公開直後から

多くのメディアにも取り上げられ、再生回数が55万回を超えるなど、話題性が大きかったことが大賞受賞につながったものと考えております。

今後も、^{さまざま}様々な場面で活用し、動画内で紹介された観光名所や特産品など本市のPRに役立てたいと考えております。

では、これより、本定例市議会に提案いたしました諸議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回、提案しました議案は、専決処分による承認案件が2件、条例関係の議案が5件、補正予算関係議案が令和3年度一般会計補正予算1件、その他の議案が4件、合計12件でございます。

まず、承認第3号「専決処分の承認を求めることについて（令和3年度南島原市一般会計補正予算（第2号）」は、

新型コロナウイルス感染症対策関連経費として、児童扶養手当受給世帯等に対する「子育て世帯生活支援特別給付金」の支給に要する経費について、令和3年4月12日に専決処分を行ったものでございます。

補正予算の総額は、

3,056万8千円の増でございます。

次に、条例関係でございますが、

議案第34号「南島原市立学校給食センター条例の一部を改正する条例について」は、

南島原市学校給食センターを令和3年9月1日に設置するため、所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第35号「南島原市社会体育施設条例の一部を改正する条例について」は、

令和4年3月1日に予定しております南島原市多目的運動広場の供用開始に伴い、所要の改正を行うものでございます。

続きまして、補正予算関係でございますが、

一般会計補正予算（第3号）は、

新型コロナウイルス感染症対策関連経費として、低所得の子育て世帯に対する特別給付金を給付するための生活支援に要する経費、

避難所として利用する福祉センター等の空調設備改修や、保育所等のマスク購入やICT化への取組を支援するための感染防止に要する経費などを計上いたしております。

補正予算の総額は、

一般会計 2億3,347万2千円の増で、

これを現計予算に合算いたしますと、

一般会計 303億 981万2千円

となります。

このほかの議案といたしましては、

- ・専決処分した条例の承認
- ・法改正等に伴う関係諸条例の改正
- ・学校運営協議会の設置に伴い学校運営協議会委員の報酬を規定するための条例の改正
- ・市長の調査等の対象となる法人である株式会社みずなし本陣の令和2年度経営状況の報告
- ・令和2年度の繰越明許費繰越計算書などの報告

を提案いたしております。

以上、このたび提案いたしました案件の概要を申し上げます。

各議案につきましては、この後担当部長から説明をさせますので、何とぞ、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。